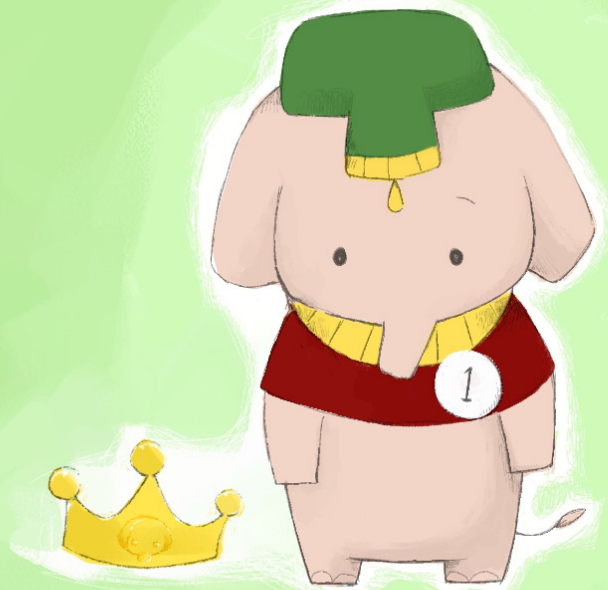


タギゾウちゃんと
タギの国

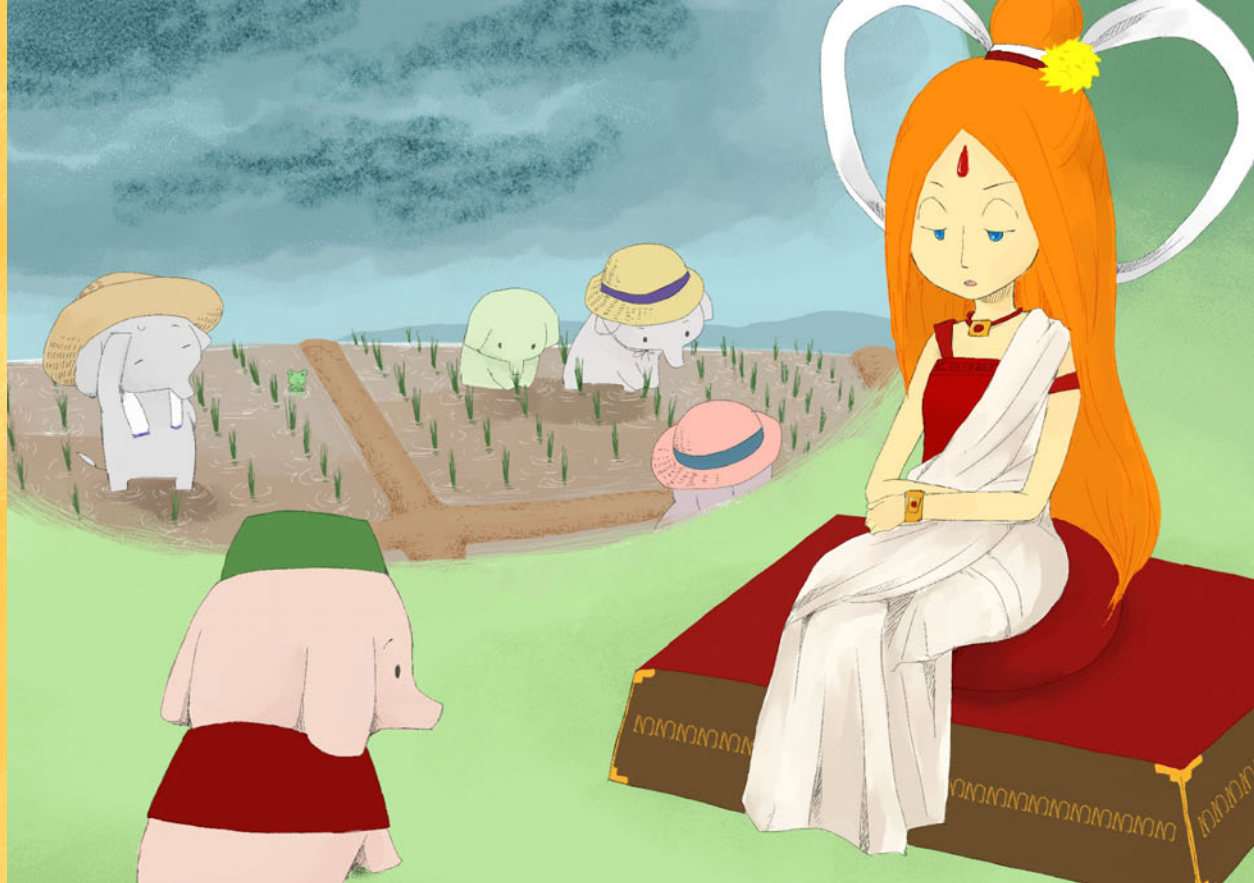
たぎのくに



さく：養老町教育委員会 中島 和哉
え：山本 彩乃



タギゾウくんは、ゾウたちが暮らすタギの国の王様です。



ある春の日、女神さまが田植えをするゾウたちを眺めていると、少し肌寒さを感じました。

「おや…」不安に思った女神さまは、タギゾウくんを呼びました。

「今年は、少し寒いようです。作物の実りや大雨に、よく気をつけなければなりませんよ。」



めがみ はなし き いそ ひがし くにくに つた
 女神さまの話を聞いたタギゾウくんは急いでこのことを東の国々に伝えました。

そして、タギの国では、おおあめ ま たか あぜ さくもつ そだ いの
 大雨に負けない高い畦をつくり、作物がよく育つようにお祈りをしました。



しかし、いつまでたっても肌寒い日は続き、とうとう作物は思うように実を付けませんでした。

「お祈りは、届かなかったのかな…」

タギゾウくんが、一人で国の食べ物を心配していると、今度は大雨が降り、さらに被害は広がりました。



つら まいにち くに
辛い毎日はタギの国だけでなく、他の国々でもつづき、とうとう争いをはじめる国も出てきました。

ほか くにぐに
あらそ
で



「このままでは、^{くに}国が^{ほろ}滅びてしまう。」^{こま}困りはてたタギゾウくんは、^{めがみ}女神さまに会いに^あ象鼻山^{ぞうびさん}に登りました。

^{ふあん}不安そうなタギゾウくんをみた^{めがみ}女神さまは、^いこう言いました。

「この^{こんなん}困難^{ひとり}を一人でなんとかしようとしてはいけません、あなたはひとりぼっちではありませんよ。」



これを聞いたタギゾウくんは、すぐに東の国々の王様に集会を呼びかけました。
「タギの国をはじめ、国々の状況はきびしく、もはや一国ではこの困難な状況は乗り切れません。
どうか国々間の結束を固め、力を合わせて、われわれの国を守りましょう。」
東の国々の王様は、みんな賛成しました。



つぎ くに もど
次に、タギの国に戻ったタギゾウくんは、
しよくりよう あんてい
食糧を安定させるため、ゾウたちの力を結集して、
ちから けっしゅう た
田んぼ
ごとくにバラバラだった用水を整理しました。

これにより、タギの国の田んぼは以前よりも増え、
いぜん ふ
たくさんお米が
こめ と
取れるようになりました。



こうして、タギの国は、^{くに}少しずつ^{すこ}穏やかな^{おだ}生活を取り戻^{せいかつ}していきました。^と^{もど}

ほっとしたタギゾウくんは、^{めがみ}女神さまに^あ会いに、^{ぞうびさん}象鼻山に^む向かいました。



めがみ
女神さまはタギゾウくんがくるのを待っていました。

くろう
「ご苦労でしたね、ほんとう
「

こんかい
「今回の苦難は、くなん
せかい
「世界にあら
へんか
「新たな変化をもたらししました。あなたには、まだたくさんのしれん
おとず
「試練が訪れるでしょう。」



めがみ^ほ 女神さまに褒めてもらったタギゾウくんは、やっと一人前の王様として認められたようでうれしくなりました。
そして、なんだか眠^{ねむ}たくなってきてしまいました。
やさしいけれど^やのんびり屋、すぐに^{ひるね}昼寝をし^{とお}たり遠くを眺^{なが}めて物思^{ものおも}いに^{さき}ふけ^{くに}ってしまうタギゾウくんが、
この先も、タギの国を守り、そのすばらしさを伝えていくことができるのでしょうか……

保護者の皆様へ



岐阜県養老町の歴史文化資源：<http://tagizou.com/>

象鼻山古墳群
電子書籍 発掘調査報告書：<http://tagizou.com/main/elibrary/?report/>

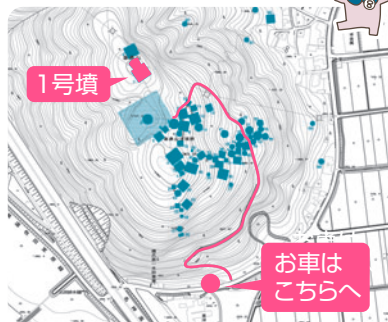
アクセス



車

名神高速道路 大垣インターより約30分
関ヶ原インターより約17分

見学ポイント



- 象鼻山のふもとから1号墳まで徒歩約15分
- お車は、象鼻山登山道入口付近の駐車スペースに停めてください。

MAP

詳しい地図は
【[こちら](#)】
(google map)



解説 象鼻山1号墳



象鼻山1号墳からの眺望



養老町にある象鼻山には70基の古墳があります。その中で、最も高いところにある古墳が、象鼻山1号墳です。全長40mの前方後方墳で、3世紀後半に造られました。

この古墳に葬られた王（タギソウくんのモデル）は、邪馬台国連合の女王として活躍した卑弥呼と同じ時代を生き、厳しい環境変動や社会変化と戦いながら、新たな時代を切り開いていきました。本作は、この象鼻山1号墳に葬られた王の生前をイメージして作成しています。

象鼻山は、桜や紅葉が美しく、濃尾平野を一望することもできます。ぜひ、象鼻山の最高所に葬られた王（タギソウくん）に会いに来てください。



おしまい